(5)デッドロック(1)

高度OS 2013年度

問1 デッドロックの必要条件

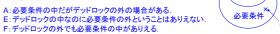
デッドロックの必要条件の意味として、適当なものは以下のどれか. (3つ

A. 必要条件が成り立てばデッドロックである

- B デッドロックならば必要条件が成り立つ
- 必要条件が成り立ってもデッドロックとは限らない
- E. デッドロックでも必要条件が成り立つとは限らない
- F デッドロックでないときは必要条件は成り立たない

デッドロックとなるには、必要条件が成り立つ必要がある。 B:デッドロックの中であれば、必要条件の中、 C:デッドロックの外だが必要条件の中.

- D:必要条件の外は、デッドロックの外
- A: 必要条件の中だがデッドロックの外の場合がある



デッドロック

問2 資源の要求と状態遷移

プロセスP1, P2があり、P1が資源r1を確保し、P2は資源r2を確保してい る。今、P1が実行中状態となり、r2を要求するシステムコールを発行した。 OSの処理が終わったあと、P1、P2の状態として、ありえないものはどれ

A. P1: 待機, P2: 実行中

B) P1:レディ, P2:実行中 C. P1: 待機, P2:レディ

D. P1: 待機, P2: 待機

P1は、r2が確保できなければ以後の処理が実行できない、従って、r2が解放されるまで待機状態(資源待ち合わせのための待機状態)となり、レディ状態にはなり得ない(P2によってr2が解放されれば、P1はレディ状態となる)、P2は資源r2を確保し、他の資源を要求していなければ、実行中、レディ、待機(入出力中など)のいずれの状態にもなりえる。

問3 資源割り当てグラフ

プロセスP1が資源r1を確保している場合, 資源割り当てグラフには, 以下 のどの枝が存在するか。

A. P1→r1方向の要求枝

B. r1→P1方向の要求枝

C. P1→r1方向の割り当て枝

D r1→P1方向の割り当て枝

割り当て枝:資源(資源型の実体)がプロセスに 割り当てられている(プロセスが資源を確保している)ことを示す.正確には、資源型の実体(黒 丸)からプロセス方向の矢印で記述する.

要求枝:プロセスが資源を要求している(資源が 割り当てられるのを待っている)ことを示す

このような枝に方向があるグラフを有向グラフと いう

• 割り当て枝 割り当て枝 (P1) (P2)

問4 資源割り当てグラフ

デッドロックである場合、資源割り当てグラフに何が生じているか.

A. 確保

B. 待機

€ 循環

D. 要求

問5 デッドロックの発生

今, 以下の動作を行うプロセスP1, P2が並行して動作している. プロセスP1:(1)X要求→(2)Y要求→(3)Y解放→(4)X解放 プロセスP2:(5)Y要求→(6)X要求→(7)X解放→(8)Y解放 資源X, Yは2プロセスが同時に確保することはできない.

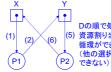
この2プロセスがデッドロックとなるのは、最初4ステップが、以下のどの順序 で処理された場合か?(要求資源が未使用であれば、割り当てるものとする)

A. (5)(6)(7)(8)

B. (5)(6)(1)(7)

C. (1)(2)(5)(3)

D)(1)(5)(6)(2)



Dの順で処理を行うと、 (5) 資源割り当てグラフに 循環ができる. (他の選択肢では循環が

1

